

地域の労働者と青年の結集をめざす

横三労連新聞 第189号

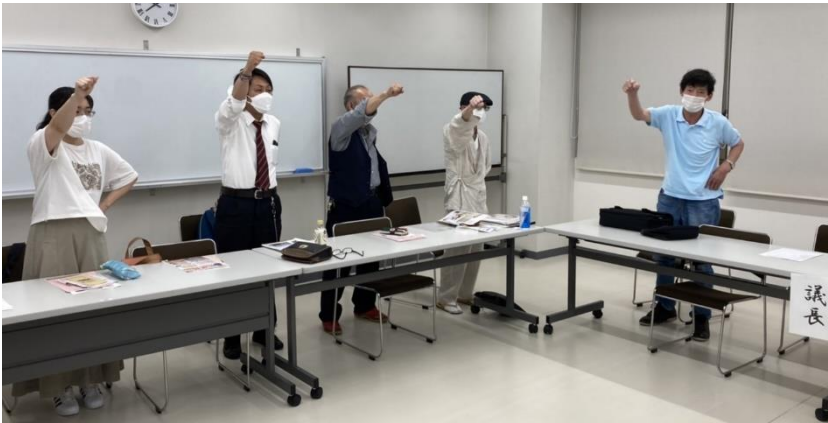


2022年7月19日発行

ホームページ メール

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail:lycoris06@jcom.home.ne.jp

046-823-0210 (内433) 238-0006 横須賀市日の出町2-9-19



単組の活動報告

自交総連 芙蓉交通支部

評議員会に15名+4名参加!

春闘総括を行う第2回評議員会が、6/28(火)、ヴェルク横須賀で行われ、評議員8名と幹事10名+オブザーバー1名が参加しました。春闘総括では、連合ではあるが、アマゾン労組横須賀支部が結成された事、変えるリーフ1万枚全戸配布をやりきった事、その運動に、傘下のすべての単組が参加した事が強調されました。各単組からの発言では、

三浦市職労から行政職の全ての新人拡大、年金者組合からは年金裁判の訴え、神奈川みなみからは、処遇改善手当の支給間違いや一時金闘争、うわまち病院からは協会本部交渉の報告、自交総連からは賃金闘争、合同労組からは争議の報告、愛加那からは新人の労組拡大、かがみ田苑からは、2月以降の取り組みの報告がありました。

今春闘は例年通り、団交4回折衝3回を経て、3か月余りで終結。

- ① 定時制(アルバイト)乗務員の賃金協定締結。 事故減額 早退減額 年2回一時金僅かながら支給という中味だが、これで全乗務員の賃金を毎年の改訂交渉(春闘)で決められる。(乗務員の過半が70歳代で定時制社員が多数になりゆく状況での協定です。)
- ② 会社に求人看板、営業車内に募集広告を設置する。 人員不足対策に消極的な会社に人員確保を求め続けてきた。(老衰化が進む労働組合にとっても新人確保は死活問題です。)
- ③ 夏期一時金0.1%増。 TAXI乗務員の一時金は歩合で稼ぎ次第だが、賃率は労使交渉で決める。(売上はコロナ前には及ばないが、だいぶ回復したのもっと上乘せしたかったが一ちょっとくやしい。)



参議院選挙、お疲れさまでした!

安部元首相の死去もあり、自民党の圧勝・改憲勢力が3分の2を確保、神奈川選挙区では改憲勢力が4議席確保という、残念な結果に終わりましたが、市民連合の動きは、活発でした。最終日には、夕方6時から8時まで、メタセコイアでロングラン宣伝を行い、記念撮影には、新人ナース3人が飛び入り参加しました(写真向かって右端2列目)。

横須賀・三浦では、あさか由香候補が5位となっています。